



ひがしひろしま
東広島市からの
お知らせです

ひがしひろしま

東広島市では

わかも
こども・若者のみなさんからいただいた
いけん
意見をまちづくりに活かしていきます。

ことし はる しない しょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい
今年の春ごろ、市内の小学5年生と中学2年生のみなさんに、「こどもまんなか社会」の実現
のためのアンケートを実施しました。

「こどもまんなか社会」とは、すべてのこども・若者が元気に幸せに暮らせる社会のことです。
これからの世の中の主役になっていく、みなさんの意見を大切にして、これからの東広島市
のまちづくりに取り組んでいきます。

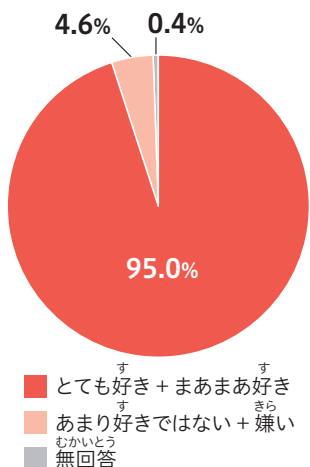
「こどもまんなか社会」の実現に向け、令和6年5月に、小学5年生と中学2年生の
みなさんを対象にアンケートを実施し、学校のタブレットから答えてもらいました。
小学5年生では1,557人、中学2年生では1,320人、合計で約2,900人が協力
してくれました。答えてくれたみなさん、ありがとうございました。

結果をみると、95%が自分の住むまちが好きだと答えています。また、「こどもま
んなか社会」とは、“こどもの意見をしっかり聞いて まじめにとりくんでもらえる”ことだという意見が
一番多くなっています。

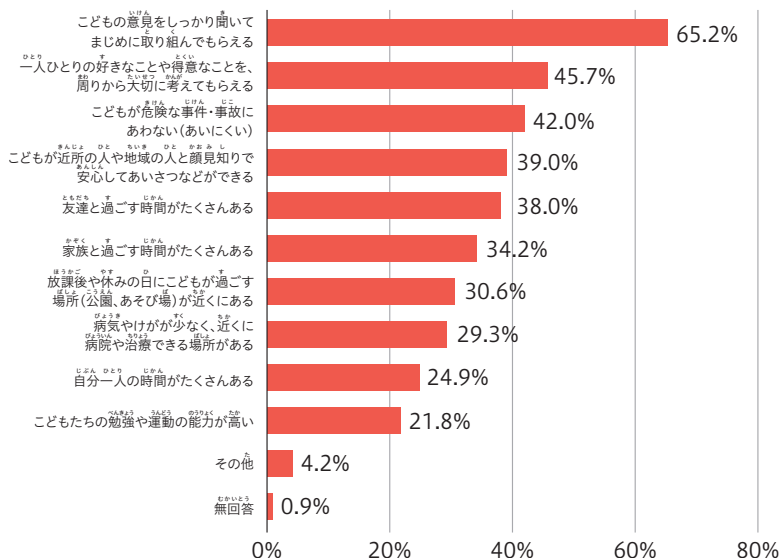
みんなが好きな東広島市であるために、みんなで協力して理想の「こどもまんなか社会」をつくって
いしましょう。



▶ あなたの住むまちが 好きですか。



▶ あなたにとっての「こどもまんなか社会」とはどんなものですか。

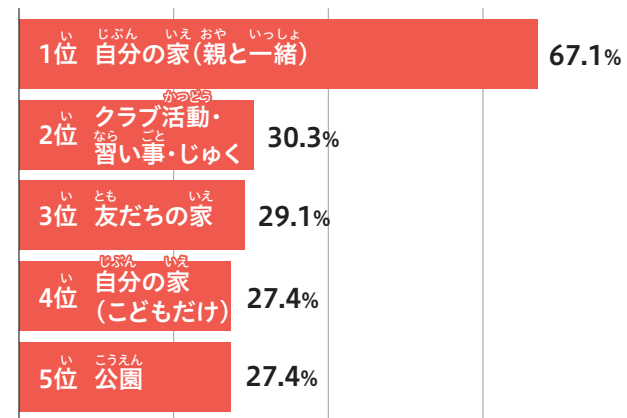


もっと詳しい結果と、意見のまちづくりへの活かし方については、

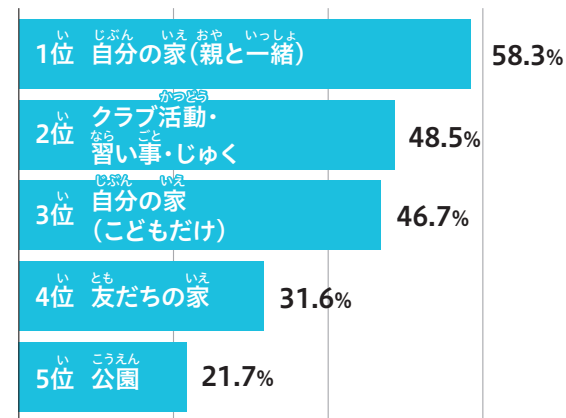
次のページへ

「こどもまんなか社会」に向けたアンケート結果の続き

▶小学生が放課後過ごしたい理想の場所



▶中学生が放課後過ごしたい理想の場所



小学生も中学生も、一番は親のいる自分の家で一緒に過ごしたいと思っています。中学生になると、自分の家にこどもだけにいることも増え、クラブ活動や習い事に行きたいと思うこどもも増えています。

「こどもまんなか社会」をめざすためにこどもたちから伝えたいこと(自由意見)

安全・安心

交通事故やあぶない運転をなくす
こどもが被害にあう犯罪は絶対ダメ
こどもを見守っていてほしい
いじめや虐待を無くす

平和・平等

けんかをしない
戦争や争いをなくそう
大人とかこどもとか、性別や外国人だとかで差別をしない、みんなが平等な世の中になってほしい

多様性

大人の決めつけや昔からの偏見はやめて
外国人となかよくする
新しい考え方を受け入れて
いろんな障がいや個性を尊重してほしい
ひとり一人じゃないんだって感じたい

連携・協力

みんなで協力合って社会をつくっていききたい
地域の人や外国人とも、もっと関わりを持ちたい
コミュニケーションを、もっと大切にする
こどもが大人をばかにしない
目上の人を尊重する

遊び場・居場所

安全に遊べる場所がほしい
楽しいイベントをもっと開催して
ボールを使っても怒られない公園
親も一緒に楽しめる場所がほしい
バスケットボールのコートを増やして

暮らし・地域

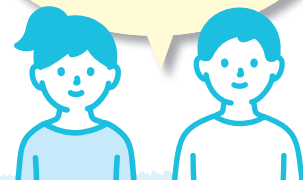
ごみやゴミ捨てが多い
もっときれいなまちにしたい
みんなが幸せに感じる社会
元気なあいさつが大事
物価が高い
感謝の気持ちを忘れない
貧困のない社会
地域をよくする
健康で、明るく楽しく生活したい

学校・勉強

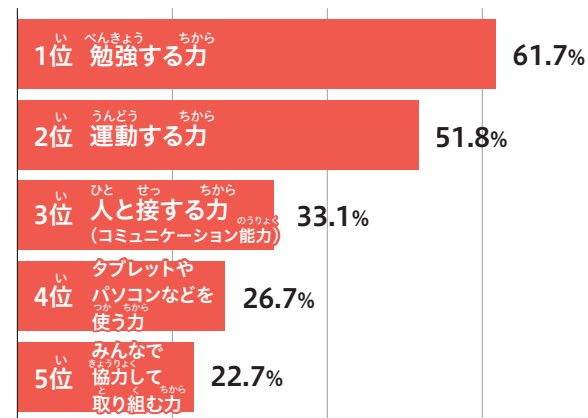
学校をきれいにしてほしい
自由な時間がもっとほしい
勉強や仕事をできる場所があることが大事
勉強時間が長すぎる
校則や決まりが厳しすぎる
勉強時間が短い
校則や決まりが厳しすぎる
勉強以外に身に付けることを学びたい

意見の尊重

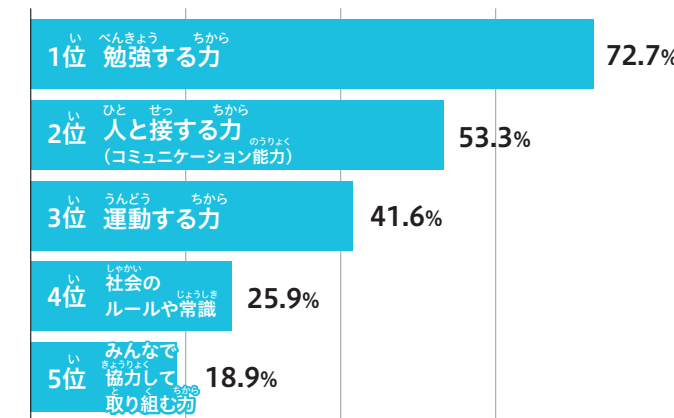
とにかくこどもの意見をきちんと聞いてほしい
たとえ間違っていたとしても意見を言うようにしたい
一人ひとりの考えや意見を受け入れられる世の中になってほしい
なにかあっても、相談できる、相談しやすい環境にしてほしい



▶小学生が学校生活で身に付けたい力



▶中学生が学校生活で身に付けたい力



学校生活では「勉強する力」を身に付けることはもちろんのこと、中学生は小学生に比べて、「人と接する力」や「社会のルールや常識」といった、より社会に出たときに必要だと感じる力を身に付けたいと考えています。

「こどもまんなか社会」について話し合うワークショップも実施しました。

令和6年6月に、小学生と高校生・大学生が一緒になって「こどもまんなか社会」を考えるワークショップを行いました。
こどもたちを中心にたくさんの意見とまちづくりへの願いが出ました。



ワークショップで出た意見の一部

- ▶意見を聞ってくれる大人の存在が大切
- ▶安心して帰れる家があってほしい
- ▶時代に合わせて校則も変えるべき(こどもを信じてルールを変えて)
- ▶こどもを産むにも育てるにもお金が必要
- ▶子育ての時間がとれない親が休みを取りやすい制度が必要
- ▶市の予算を子育てに割り当ててほしい
- ▶習い事ややりたいことを理解してほしい
- ▶公園でボールが使えない

- ▶キャスターボードやスケートボードに乗って遊べる公園がほしい
- ▶こどもを預けながら大人がゆっくりできるカフェがあればよいのでは
- ▶イベントがたくさんあってほしい
- ▶大人が見守り、こどもに危険がない仕組みがほしい
- ▶森林や自然の中であそびながら学べる場がほしい
- ▶いろんなことを経験して夢を叶えられるようにする
- ▶職業の体験ができる
- ▶インターネットで自由に調べて学習したい

みなさんからの意見は、次のようにして、 実現を目指していきます。

こども・若者のみなさんの意見を真剣に受け止め、みんなが幸せになれるように、まちづくりに取り組んでいきます。
これからも、こども・若者からも意見を出してもらえる機会や場をたくさんつくり、みんなで協力し合って
東広島市を良くしていきます。

①意見を市のこども計画に反映させて取り組みます。

現在、東広島市では、令和7年度からはじまる「東広島市こども計画」をつくっており、「こどもまんなか社会」
に向けた取組は、この計画に書き込んで、実現を目指します。
「東広島市こども計画」の取組は大きく次の5つに分けられます。

1. 安心してこどもを産み、育てられるための取組
2. 周りからの助けが必要なこども・若者を支えるための取組
3. 仕事と子育てを両立できるように助ける取組
4. 地域で子育てを助けてあげられる環境を整える取組
5. こども・若者が自分らしく生きていく力をつけてもらうための取組

みなさんからの意見は、それぞれの項目について、計画に次のように書き込んでいます。

1. 安心してこどもを産み、育てられるための取組

みなさんからの意見

- ・こどもを産むにも育てるにもお金が必要

取り組み方

子育てにかかるお金の負担を軽くするための支援を行います。

2. 周りからの助けが必要なこども・若者を支えるための取組

みなさんからの意見

- ・いじめや虐待をなくす
- ・こどもを見守っていてほしい

取り組み方

いじめや虐待がなくなるよう学びの場をつくれます。
悩みを持つ保護者の心を支える手助けをします。
こどもの異変に気付けるしくみをつくれます。

- ・いろんな障がいや個性を尊重してほしい
- ・みんなが平等な世の中になってほしい

障がいのあるこども・若者が暮らしやすい手助けをします。
一人ひとりの個性や考えが認められる社会になるよう
社会全体に情報発信します。

- ・物価が高い
- ・貧困のない社会

生活に困っている家庭の家事探しや生活費の手助け、こども
の勉強にかかる費用の支援を行います。

3. 仕事と子育てを両立できるように助ける取組

みなさんからの意見

- ・放課後、自宅で親と過ごしたい

取り組み方

仕事と家庭を両立できるよう、企業などに対して、育児の状況
にあった、いろいろな働き方の実現を呼びかけていきます。

4. 地域で子育てを助けてあげられる環境を整える取組

みなさんからの意見

- ・みんなで協力し合って社会をつくっていききたい
- ・地域の人や外国人とも、もっと関わりを持ちたい

取り組み方

地域みんなでこどもを見守り、育てていく取組を進めます。
地域と学校が協力して、地域全体でこどもの成長を支える
環境をつくれます。

- ・こどもにも大人にもやさしく親切にする
- ・「こどもまんなか社会」がなにかわからない

「こどもまんなか社会」を多くの人に知ってもらうとともに、こ
どもや子育て家庭にやさしい取組を行います。

- ・交通事故やあぶない運転をなくす
- ・安全に遊べる場所がほしい

市民のみなさんに交通ルールを守るよう働きかけます。また、
通学路の安全点検と改善を行います。
こどもが安全・安心に遊べるよう、公園を管理します。
また、放課後の遊び場として、小学校の校庭を開放します。

5. こども・若者が自分らしく生きていく力をつけてもらうための取組

みなさんからの意見

- ・学校をきれいにしてほしい

取り組み方

古くなった学校施設を直す、トイレを洋式にするなど、学びの
環境を整えます。

- ・学校で、勉強や運動、人と接する力を身に付け
たい
- ・勉強以外に身に付けることを学びたい

小・中・高・校での学びのプログラムを充実させ、勉強、スポー
ツ、コミュニケーションなど、こどもたちの将来に役立つ学び
をサポートします。

- ・勉強や仕事をできる場所があることが大事
- ・社会のルールを知りたい
- ・新しいことに挑戦できる環境

あいさつから仕事への興味まで、様々なことを学べるキャリア
教育の場をつくれます。
仕事や社会に出たときのイメージができるよう、職業体験や
インターンシップを支援します。

- ・こどもの意見をしっかり聞いてまじめに取り組ん
でもらえる
- ・たとえ間違っていたとしても意見を言えるように
したい
- ・校則や決まりが厳しすぎる

こども・若者が意見を言える環境をつくるとともに、まちづく
りへこども・若者の意見を反映します。
校則についても、こどもや保護者などからの意見を聞いて、
必要にあわせて見直していきます。

②「こども計画」以外で取り組むこととしている主な意見

「東広島市こども計画」に書けなかった意見についても、市のほかの計画に書いたり、検討を進めたりしていきます。

また、よりよい社会をつくるには、地域での取組やこどもを含む市民のみなさん一人ひとりの取組が大切です。一緒によりよい東広島市を作っていきましょう。

みなさんからの意見

- ・ごみやポイ捨てが多い
- ・もっときれいなまちにしたい

- ・地域をよくする
- ・みんなが幸せに感じる社会

- ・戦争や争いをなくそう

- ・大きな公園で遊びたい
- ・ボールを使っても怒られない公園がほしい
- ・バスケやテニスのコートを増やして

取り組み方

市の環境についての計画にもとづいて取り組みます。みなさんも「ポイ捨てをしない」「ごみを拾う」など、きれいなまちづくりに一緒に取り組みましょう。

市の地域づくりについての計画にもとづいて取り組みます。みなさんも「困っている人を助けてあげる」「地域の人にあいさつをする」など、よりよい地域をつくるため、一緒にがんばりましょう。

東広島市は平和・非核兵器都市宣言をしています。みんなで争いのない平和な社会をつくっていきましょう。

みなさんの要望などに応じて、公園整備を進めますが、土地、安全性、整備に使えるお金、いまある施設の活用など、いろいろなことを考えて、できることから取り組んでいきます。

「こども計画」の内容（みなさんの意見の反映の内容）について、意見がある場合は、右の「こどもパブリックコメント」へ参加してください。

東広島市では“パブリックコメント”とよばれる、計画ができあがる前に市民のみなさんから意見をもらう場を用意しています。

「こども計画」の内容（みなさんの意見の反映の内容）について、意見がある場合は、右のボタンから「こどもパブリックコメント」へ参加してください。

こども
パブリック
コメントは
こちら

アンケートによる
こどもの意見の聞きとり

意見を取組に反映

反映した内容への
意見募集

ワークショップによる
もっと深い意見の聞きとり

反映した内容の報告

いまココ!

東広島市役所

こども未来部

こども家庭課

TEL: 082-420-0941 mail: hgh200407@city.higashihiroshima.lg.jp